

＼ 完全保存版 ＼

スマホの終活 ガイドブック



はじめに

スマートフォンは、いまや生活に欠かせない存在です。
連絡先や写真、銀行や買い物の情報、趣味や日記など、
大切な記録がぎゅっと詰まっています。

けれども、スマホを使えるのはご本人だけ。
もし突然使えなくなったら、ご家族はパスワードが分からず、
手続きや大切な思い出の確認に困ってしまいます。

そこで役立つのが「スマホの終活ガイドブック」です。
読み進めながらチェックや書き込みをするだけで、
自然と整理が進みます。

どんな情報を残すと家族が助かるか
どのデータを残したいか／消してほしいか
どこまで自分で準備し、どこから家族や専門家に任せるか

「スマホの終活」は寂しいことではなく、ご自身と家族に安心をも
たらす前向きな準備です。

この冊子を終えたとき、あなたのスマホは「もう大丈夫」な状態に
なっています。

安心して、少しずつ一緒に取り組んでいきましょう。

もくじ

ご生前の「スマホの終活」

- ご本人様 -

スマホ・PCのロック解除方法・・・P6

- ・ パスコード、指紋・顔認証の有無
- ・ IDやパスワードの保管場所

主要なアカウント情報・・・P8

- ・ メール（Gmail、Yahoo!メールなど）
- ・ SNS（Facebook、Instagram、Xなど）
- ・ ネット銀行・証券・クレカのログイン情報
- ・ ショッピングサイト（Amazon、楽天など）

サブスク・有料サービス・・・P10

- ・ 解約しないと課金が続くもの
- ・ 音楽・動画配信（Netflix、Spotifyなど）
- ・ クラウドストレージ（Google Drive、iCloudなど）

大切なデータ・・・P12

- ・ 写真・動画の保存先（スマホ、クラウド、外付けHDD）
- ・ 思い出の記録や日記
- ・ デジタル遺品として残したいもの／消してほしいもの

ネット銀行・キャッシュレス決済・・・P14

- ・残高や資産の有無
- ・PayPay、楽天Pay、LINE Payなどの電子マネー

デジタル証券・暗号資産（仮想通貨）・・・P16

- ・ウォレットのアクセス方法
- ・秘密鍵や復元フレーズの保管場所

連絡・通知に関する希望・・・P18

- ・SNSのアカウント削除 or メモリアル化の希望
- ・オンライン知人への訃報伝達の要否

引き継ぎ方法の明示・・・P20

- ・信頼できる人へのパスワード管理方法
- ・デジタル遺品整理サービスの利用検討

ご逝去後の「スマホの終活」

- 遺族・相続人・専門業者向け -

- ・まずはスマホをひらいてみよう P23
 - ・スマホや回線の契約を整理しよう P25
 - ・メールやSNSをどう残すか考えよう P26
 - ・サブスクやクラウドを止めよう P28
 - ・仮想通貨やデジタル資産がないか確認しよう P30
 - ・写真や思い出のデータを残そう P32
 - ・故人のつながりにお知らせしよう P34
 - ・専門の力を借りることも考えよう P36
- サービス紹介 P37

ご生前の「スマホの終活」

- ご本人様 -

スマートフォンの中には、パスワードや写真、銀行の情報など、

ご本人しか知らない大切なことがたくさん入っています。

生きているうちに整理しておけば、いざという時に家族が困らず、あなたの思いもきちんと残すことができます。

ただし、書き残すということは、どうしても「見られてしまうリスク」が発生します。

見られたくない情報が含まれている場合も少なくありません。

そのような時には、「個人情報保護シール」を貼って中身を隠す、封筒に入れて封を切ったら分かるようにしておくなど、工夫をすると安心です。

スマホ・PCのロック解除方法



まずは学んでみよう

学習項目



スマホやパソコンには、パスコードや指紋認証、顔認証といった「鍵」がかかっています。これは大切な情報を守るためのものですが、もしご本人しか分からないままになってしまうと、いざという時にご家族が手続きを進められず困ってしまいます。

また、IDやパスワードは、銀行や買い物、メールやSNSなど、日常のさまざまな場面で必要になります。

これらを安全に残しておくことは、ご自身にとっても、ご家族にとっても安心につながります。

記録の仕方は人それぞれです。たとえば、専用のエンディングノートに書いておく方法、パスワード管理アプリを使う方法、封筒に記入して金庫などで保管する方法があります。

大切なのは「自分なりの方法を決めておくこと」です。



確認してみよう

チェック項目



- ☐ スマホのパスコードを家族が分かるようにしてある
- ☐ 指紋認証・顔認証を設定している
- ☐ パソコンのログイン方法を整理している
- ☐ IDやパスワードを記録した場所が決まっている
- ☐ 紙・アプリなど安全な保管方法を選んでいる

スマホ・PCのロック解除方法



書きとめておこう

記入項目



- ・ スマホのパスコード（数字・パターンなど）：

- ・ PCのログインパスワード：

- ・ 指紋・顔認証の設定：

あり／なし

- ・ ID・パスワードを保管している場所：
（例：金庫の中、封筒、ノート、専用アプリ）

iPhone

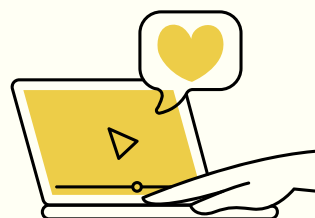
「設定」→「Face IDとパスコード」または「Touch IDとパスコード」から確認できます。

※実際のパスコードの数字は表示されませんが、ここで「パスコードを変更」などの管理ができます。

Android

「設定」→「セキュリティ」→「画面ロック」から確認できます。

※機種によって表示が少し違います（「パスワード」「PIN」「パターン」など）。



主要なアカウント情報



まずは学んでみよう

学習項目



スマホの中には、日常生活に欠かせないさまざまなアカウントがあります。メール（GmailやYahoo!メールなど）は大切な連絡の窓口になり、SNS（Facebook、Instagram、Xなど）にはご友人との思い出やつながりが残っています。

さらに、ネット銀行や証券口座、クレジットカードのログイン情報、ショッピングサイト（Amazonや楽天など）もすべて「アカウント」で管理されています。もしご本人しか知らないままになってしまうと、解約や相続の手続きがスムーズに進まず、家族が困ってしまいます。

必要な情報は、IDやパスワードを書き残したり、保管場所を示しておくことが大切です。全部を公開するのに抵抗がある場合は「必要な時にどこを見れば分かるか」を示しておくだけでも安心につながります。



確認してみよう

チェック項目



- ☐ よく使っているメールアドレスを整理している
- ☐ SNSのアカウントをリストにまとめている
- ☐ ネット銀行や証券、クレジットカードのログイン情報が分かるようにしてある
- ☐ ショッピングサイトのログイン情報や登録カードを確認している
- ☐ IDやパスワードの保管場所を家族に伝えている

主要なアカウント情報



書きとめておこう



記入項目

- ・メールアドレスとログイン方法

- ・SNSアカウント（Facebook／Instagram／Xなど）

- ・ネット銀行・証券口座のログインID

- ・クレジットカードの管理方法（例：アプリ名／保管場所）

- ・ショッピングサイト（Amazon／楽天など）のログイン方法

- ・ID・パスワードを保管している場所

サブスク・有料サービス



まずは学んでみよう

学習項目



毎月や年ごとに自動で料金が引き落とされるサブスクリプション（サブスク）や有料サービスは、知らないうちに費用がかかり続けることがあります。

音楽や動画配信サービス（Netflix、Spotifyなど）や、クラウドストレージ（Google Drive、iCloudなど）もその一例です。

生前に整理しておけば、不要な課金を止めることができ、必要なサービスは引き続き利用できます。

まずは、どのサービスを利用しているかをリストにして確認することから始めましょう。



確認してみよう

チェック項目



- ☐ 利用中のサブスク・有料サービスをすべて書き出した
- ☐ 自動課金があるものを確認した
- ☐ 必要ないサービスは解約手続きを確認した
- ☐ クラウドストレージのデータ保存状況を確認した

サブスク・有料サービス



書きとめておこう
記入項目

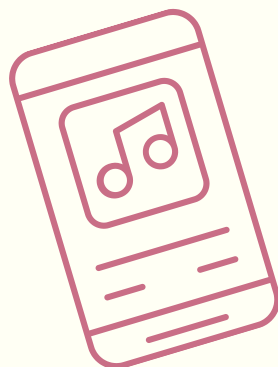


- ・音楽・動画配信サービス（Netflix、Spotifyなど）

- ・クラウドストレージ（Google Drive、iCloudなど）

- ・その他有料サービス

- ・解約方法やログイン情報の保管場所



大切なデータ



まずは学んでみよう

学習項目



スマホには、写真や動画、日記やメモなど、あなたの人生の思い出がたくさん残っています。これらは「**デジタル遺品**」と呼ばれ、残された**家族にとって大切な財産**になることもあります。

一方で、残したくない情報や個人的なメモもあるかもしれません。整理しておくことで、家族が混乱せずに必要なものだけを受け継ぐことができます。

データの保存方法は、スマホ本体、クラウドサービス、外付けHDDなどさまざまです。それぞれの場所を確認し、**どこに何を残すか、どのデータを消すかを決めておく**と安心です。



確認してみよう

チェック項目



- ☐ 写真や動画の保存先を確認している
- ☐ 思い出の記録や日記を整理している
- ☐ デジタル遺品として残したいものを明確にしている
- ☐ 消してほしい情報を整理している
- ☐ 保存方法や場所を家族に伝えられるようにしている

大切なデータ



書きとめておこう
記入項目



- ・写真・動画の保存先（スマホ／クラウド／外付けHDDなど）

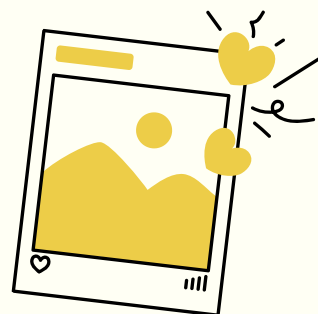
- ・思い出の記録や日記の保存方法

- ・デジタル遺品として残したいもの

- ・消してほしいもの

- ・保存場所や共有方法（家族への伝え方など）

自分にとっては写真の一枚でも
家族や友人にとっては
大切な一枚です。



ネット銀行・キャッシュレス決済



まずは学んでみよう

学習項目



今では銀行口座やクレジットカードだけでなく、PayPay、楽天Pay、LINE Payなどの電子マネーも、日常生活でよく使われるようになっています。

残高や資産の情報を整理しておかないと、いざという時に家族が確認できず、手続きや相続がスムーズに進まないことがあります。

あらかじめアカウントや残高、ログイン方法をまとめておくことで、家族が安心して手続きを進められるようになります。



確認してみよう

チェック項目



- ☐ 利用中のネット銀行口座をリストアップした
- ☐ 各口座の残高や資産の状況を確認した
- ☐ PayPay、楽天Pay、LINE Payなどの電子マネーを整理した
- ☐ ログイン方法やID・パスワードの保管場所を決めた

少しでも「困ったな」と思った方は

0120-1111-859

までご連絡ください

全国対応

年中無休

相談無料

10:00~17:00

ネット銀行・キャッシュレス決済



書きとめておこう
記入項目



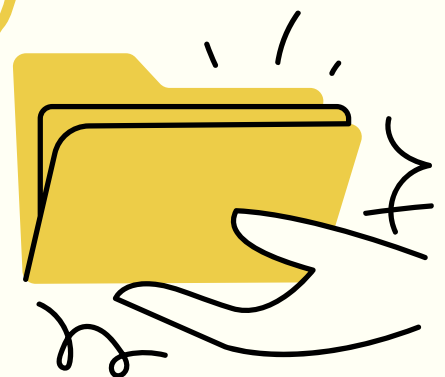
・ ネット銀行名・口座番号

・ 残高・資産の状況

・ 電子マネー（PayPay／楽天Pay／LINE Payなど）のアカウント

・ ログイン情報やパスワードの保管場所

ネット銀行名・口座番号の利用者が増えてきたことにより、相続や遺産整理の際にトラブルが起きることが増えてきています。いまからしっかり準備をしましょう



デジタル証券・暗号資産（仮想通貨）



まずは学んでみよう

学習項目



最近では、株や投資信託などのデジタル証券や、ビットコインなどの暗号資産（仮想通貨）をスマホやPCで管理する人が増えています。

これらは、専用のアプリやサービスで管理されており、アクセスするにはパスワードだけでなく、秘密鍵や復元フレーズが必要です。もし情報が分からなければ、資産を引き継ぐことができず、家族が困ることになります。

安全に残すためには、ウォレットのアクセス方法や秘密鍵・復元フレーズの保管場所を整理し、信頼できる人にだけ伝えることが大切です。



確認してみよう

チェック項目



- ☐ デジタル証券・暗号資産の種類（例：株式、ビットコインなど）
- ☐ アクセス方法を整理した
- ☐ 秘密鍵や復元フレーズの保管場所を決めた
- ☐ 保管方法や場所を信頼できる人に伝える準備ができている

デジタル証券・暗号資産（仮想通貨）



書きとめておこう

記入項目



・デジタル証券・暗号資産の種類（例：株式、ビットコインなど）

・ウォレット名・アクセス方法

・秘密鍵・復元フレーズの保管場所

・管理を任せる人（家族・専門家）

自分で管理するのは難しい。

そう感じる人は多くいます。

その際は専門家にお任せください。

私たち、終活協議会があなたの財産をお守りします。



ご相談無料フリーダイヤル
0120-111-859



連絡・通知に関する希望



まずは学んでみよう

学習項目



SNSやオンラインでのつながりは、故人の思い出や関係を残す大切な手段ですが、同時に、どのように扱われるかを決めておかないと家族が迷ってしまうこともあります。

多くのSNSでは、アカウントを削除することも、メモリアル化する（追悼アカウントとして残す）こともできます。どちらにするかを事前に決めておくと、家族は安心して対応できます。

また、オンライン上の知人に訃報を伝えるかどうかも選択できます。連絡を希望する場合は、どの人に、どのタイミングで知らせるかを整理しておくスムーズです。



確認してみよう

チェック項目



- ☐ SNSアカウントを削除するか、メモリアル化するか決めた
- ☐ オンライン知人への訃報連絡の有無を決めた
- ☐ 連絡する場合の方法や順序を考えた
- ☐ 希望を家族に伝える準備をした

連絡・通知に関する希望



書きとめておこう
記入項目

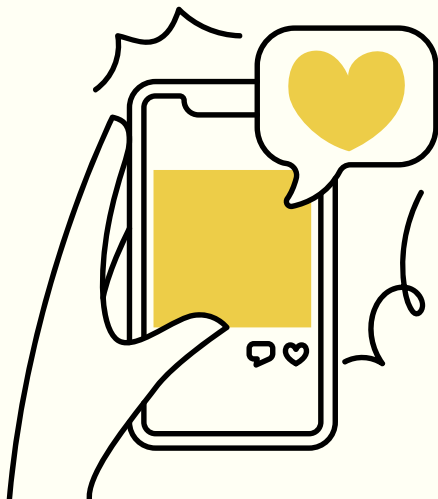


- ・ SNSアカウントの扱い（削除／メモリアル化）

- ・ オンライン知人への訃報連絡（あり／なし）

- ・ 連絡する場合の方法・順序（例：メール／SNSメッセージ）

- ・ 家族への伝達方法



引き継ぎ方法の明示



まずは学んでみよう

学習項目



スマホやPCの中の情報を整理したあとは、信頼できる人に安全に引き継ぐ方法を決めておくことが大切です。

パスワードやアカウント情報は、エンディングノートに書いたり、専用のパスワード管理アプリでまとめたり、紙にして封筒で保管するなど、さまざまな方法があります。

どの方法を選ぶにしても、誰が管理するのかを明確にしておく心安です。

また、自分で全部整理するのが難しい場合は、デジタル遺品整理サービスの利用を検討することもできます。

専門のサービスなら、安全にデータを整理し、不要な情報を削除してくれるので、家族への負担を大きく減らすことができます。



確認してみよう

チェック項目



- ☐ 信頼できる人にパスワードやアカウント情報を引き継ぐ方法を決めた
- ☐ 引き継ぎ方法（エンディングノート、アプリ、封筒など）を明示した
- ☐ デジタル遺品整理サービスの利用について検討した
- ☐ 家族や管理者に伝える準備ができている

引き継ぎ方法の明示



書きとめておこう

記入項目



・パスワード管理方法（エンディングノート／アプリ／封筒など）

・引き継ぎを任せる人（氏名・連絡先）

・デジタル遺品整理サービスの利用予定（あり／なし・業者名）

・家族への伝達方法

どの方法を選ぶかは、
ご自身の意思を明確に伝える大切な機会です。

エンディングノートにまとめておけば、
財産や医療に関する希望とあわせて一貫した形で残す
ことができます。

また、家族にとってもわかりやすい指針となります。

このガイドブックの記入欄を埋めるだけで、
必要な項目を網羅できますので、
ぜひご活用ください。



ご逝去後の「スマホの終活」

- 遺族・相続人・専門業者 -

ご逝去後のスマホやパソコンには、メールや写真、クラウドのデータなど**重要な情報が残ります**。

放置すると家族が手続きや整理に困るため、パスワード確認やアカウント削除・解約を**順に進めることが大切です**。

また、すべてを自分で対応するのが難しい場合は、**デジタル遺品整理サービスなどの専門**の力を借りることもできます。

家族が安心して手続きを進められるよう、この章では具体的な整理の方法や順序をわかりやすくご紹介します。

まずはスマホをひらいてみよう



まずは学んでみよう

学習項目



スマホにはメールや写真、SNS、クラウドのデータなど、ご本人しか知らない情報が詰まっています。

まずは電源を入れ、どんな情報が入っているかざっくり確認することが第一歩です。

確認するときは、次の点に注意してください：

- ・パスコードや指紋認証、顔認証が設定されている場合は解除方法を把握する
- ・個人情報や金融情報は扱いに注意する
- ・写真や思い出のデータは削除せず、必要に応じてバックアップをとる

もしスマホを開けなかった場合は、無理に操作せず、次の方法を検討してください：

- ・本人が残していたパスワードや解除方法の記録を確認する
- ・家族や信頼できる人に操作を依頼する
- ・専門業者（デジタル遺品整理サービスなど）に相談する

このステップでスマホの中身を全体的に把握することで、次の整理作業がスムーズに進められます。



まずはスマホをひらいてみよう



書きとめておこう
記入項目



・ スマホの種類（例：iPhone、Androidなど）

・ 電源を入れた日時

・ パスコード／指紋認証／顔認証の解除方法

・ 見つけた主な情報（メール・写真・SNS・クラウドなど）

・ 注意が必要な情報（金融・個人情報など）

・ 見つけた主な情報（メール・写真・SNS・クラウドなど）

・ 開けなかった場合の対応方法（例：家族に依頼／専門業者に相談）

スマホや回線の契約を整理しよう



まずは学んでみよう

学習項目



ご逝去後、スマホや携帯電話、インターネット回線の契約は家族が整理する必要があります。放置すると、料金の引き落としが続いたり、端末の残債が残ったままになったりすることがあります。

まずは、契約内容や支払い方法、端末の残債の有無を確認しましょう。確認方法は、契約書や請求書を見返す、キャリアやプロバイダのマイページにログインする、あるいは電話で問い合わせる、といった簡単な方法があります。

その後、契約解除や名義変更、解約手続きを順番に整理することで、不要な料金を避けつつ、スマホや回線の管理をスムーズに進めることができます。



書きとめておこう

記入項目



・パスワード管理方法（エンディングノート／アプリ／封筒など）

・引き継ぎを任せる人（氏名・連絡先）

・デジタル遺品整理サービスの利用予定（あり／なし・業者名）

・家族への伝達方法

メールやSNSをどう残すか考えよう



まずは学んでみよう

学習項目



ご逝去後、スマートフォンやパソコンには、ご本人の写真や動画、メール、SNSのやり取り、クラウドに残したデータなど、大切な思い出がたくさん詰まっています。

遺族や相続人が整理する際には、どこから手をつければよいか迷ってしまうことも少なくありません。

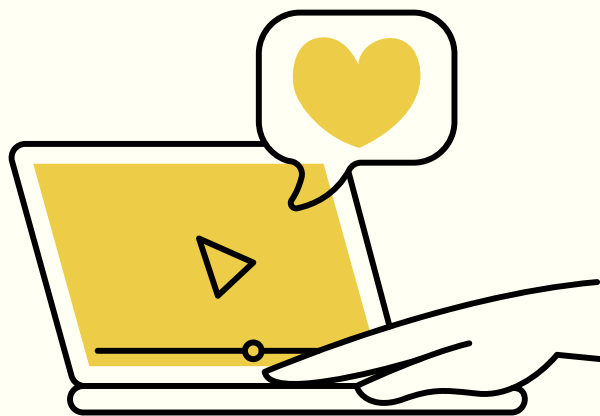
スマホや各種サービスには、ログイン方法やアカウントの削除・メモリアル化など、対応の手順がサービスごとに異なります。

焦らず、一つひとつ確認しながら整理することが、後々のトラブルを防ぎ、安心して大切な思い出を残すことにつながります。

また、オンライン上の知人や友人に訃報を伝えるかどうかも、遺族が状況に合わせて判断できます。

もし生前に本人の希望が記録されていれば、その想いに沿って整理できるので、家族も安心して手続きを進められます。

焦らず、一つずつ
対応していきましょう



メールやSNSをどう残すか考えよう



書きとめておこう

記入項目



・スマホ／PCの機種やOS

・電源・ロック解除の状況（パスコード／指紋認証／顔認証）

・利用中のメールアカウント

・利用中のSNSアカウント

・アカウントの扱いの方針（削除／メモリアル化／その他）

・オンライン知人への訃報連絡の要否（あり／なし・方法）

・重要データや写真のバックアップ状況

・専門業者への相談・依頼の有無

・備考・注意点（パスワード場所、契約状況など）

サブスクやクラウドを止めよう



まずは学んでみよう

学習項目



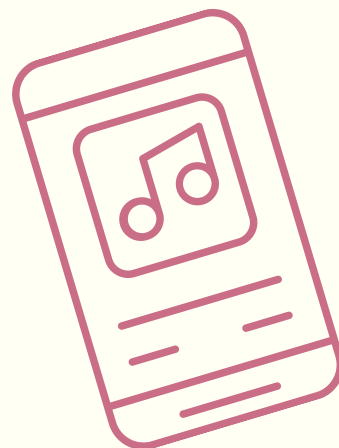
スマホやパソコンには、動画・音楽・電子書籍などのサブスクリプションや、Google Drive・iCloudなどのクラウドサービスが残っています。

これらを整理せずに放置すると、不要な課金が続いたり、データにアクセスできなくなったりすることがあります。

遺族が整理する際は、焦らず一つずつ確認しましょう。具体的には

1. 本人が利用していたサブスクやクラウドサービスの一覧を確認する
2. 各サービスの公式サイトやアプリで「解約」「名義変更」「アカウント停止」の手続きを行う
3. 写真やデータなど、残しておきたいものはバックアップしてから手続きを進める

この作業は、単に料金を止めるだけでなく、ご本人の思い出を大切に守るための整理でもあります。焦らず、順序立てて進めることが大切です。



サブスクやクラウドを止めよう



書きとめておこう

記入項目



- ・ 利用中のサブスク／有料サービス一覧
- ・ クラウドサービス一覧（例：iCloud、OneDriveなど）
- ・ 各サービスの対応方法（解約／名義変更／停止）
- ・ データのバックアップ状況（写真・動画・書類など）
- ・ 注意点・メモ（自動更新の有無、支払い方法など）

突然の作業は精神的にも負担が大きい
ため、
家族や信頼できる人と一緒に取り組む
のも安心です。

思い出を残しつつ不要な情報を整理する
ことは、ご本人を偲ぶ大切な時間にも
なります。

仮想通貨やデジタル資産がないか確認しよう



まずは学んでみよう

学習項目



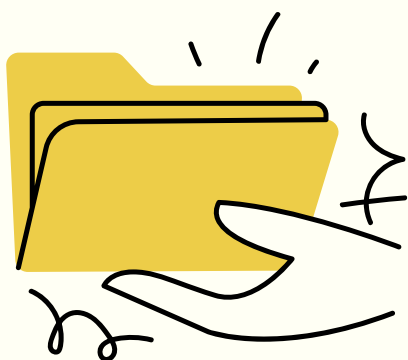
近年では、スマホやパソコンの中に仮想通貨ウォレットやデジタル資産が残っている場合があります。

これらは金融資産であると同時に、ご本人の思い出や大切な記録とつながっていることもあります。

遺族が整理する際は、焦らず、順序立てて確認することが大切です。具体的には、

1. ウォレットの種類（ソフトウェアウォレット／ハードウェアウォレット）を確認する
2. アクセス方法（パスワード・秘密鍵・復元フレーズ）を確認する
3. どの仮想通貨・デジタル資産が残っているかを把握する
4. 必要に応じて、専門家に相談し、安全に管理・整理する

無理に操作せず、専門家やサービス窓口に相談することで、安全に資産と情報を守ることができます。



仮想通貨やデジタル資産がないか確かめよう



書きとめておこう

記入項目



・ウォレットの種類

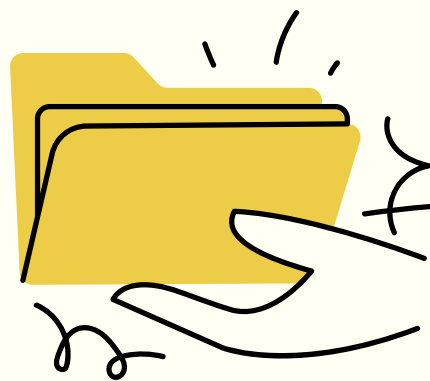
・アクセス方法（パスワード／秘密鍵／復元フレーズ）

・保有している仮想通貨・デジタル資産の種類と数量

・安全確認や整理のために依頼した専門家／サービス

・注意点・メモ（紛失防止、二段階認証の有無など）

アクセス方法や復元は複雑な場合があります。
専門家を頼るのも一つの方法です。



写真や思い出のデータを残そう



まずは学んでみよう

学習項目



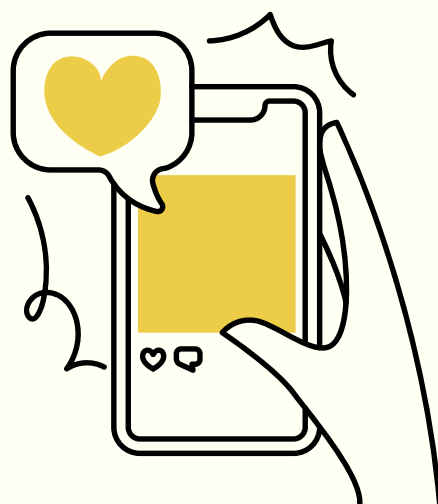
スマホやパソコンには、ご本人の人生や家族との思い出が詰まった写真や動画、日記、メッセージなどが残っています。

遺族が整理する際には、まずどのデータを残すかを確認することが大切です。

整理のポイントは、

1. 写真や動画、メッセージなど、残しておきたいデータを種類ごとに分ける
2. クラウドや外付けHDD、USBなどにバックアップを取る
3. 不要なデータや削除希望のデータも確認して整理する
4. データの扱い方や保管方法をメモしておく

この作業は単なる整理ではなく、ご本人の思い出や家族の大切な時間を守る行動です。焦らず丁寧に行うことが、後で見返す際にも安心につながります。



写真や思い出のデータを残そう



書きとめておこう

記入項目



・残すデータの種類（写真／動画／メッセージ／日記など）

・バックアップ先（クラウド／外付けHDD／USBなど）

・削除するデータ（不要なもの／消去希望のもの）

・データ整理の担当者（家族／専門業者など）

・注意点・メモ（重複データの整理、プライバシー保護など）

自分で整理するのは難しい。

そう感じる人は多くいます。

その際は専門家にお任せください。

私たち、終活協議会があなたの財産をお守りします。



ご相談無料フリーダイヤル
0120-111-859



故人のつながりにお知らせしよう



まずは学んでみよう

学習項目



スマホやSNSには、ご本人が大切にしていた友人や知人とのつながりが残っています。

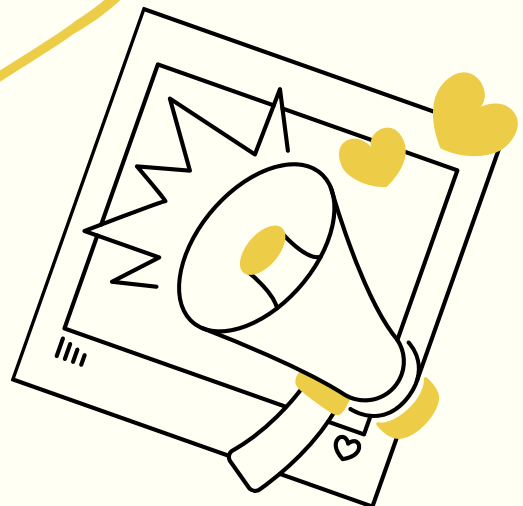
遺族が整理する際には、まずどの方に訃報を伝えるかを整理すると、連絡の漏れや混乱を防ぐことができます。

ポイントは、

- 1.SNSやメールアカウントの連絡先リストを確認する
- 2.訃報を伝える範囲（家族・親しい友人・オンライン上の知人など）を決める
- 3.伝える方法（電話・メール・SNSのメッセージなど）を整理する
- 4.本人の希望や、生前に残されたメッセージがあれば参考にする

この作業は単なる手続きではなく、ご本人の思いを大切にしながら、周囲の人たちに安心して知らせるための大切なステップです。

連絡先が多い場合は、優先順位を決めて順に連絡していくと混乱を防げます。メモやリストを作りながら進めると、漏れなく確実に伝えることができます。



故人のつながりにお知らせしよう



書きとめておこう

記入項目



- ・ 連絡をする相手（家族／親しい友人／オンライン知人など）

- ・ 使用する連絡手段（電話／メール／SNSメッセージなど）

- ・ 本人の希望（連絡の有無、伝え方の指定など）

- ・ 連絡担当者（家族／親族／専門業者）

- ・ 注意点・メモ（時期、順序、SNSの設定など）

少しでも「困ったな」と思った方は

0120-111-859 までご連絡ください

全国対応

年中無休

相談無料

10:00~17:00

専門家の力を借りることも考えよう

スマホやパソコンに残されたデータやアカウント、サブスク契約、金融サービスの情報などは、整理が複雑になることがあります。

遺族だけで整理する場合、操作ミスやデータ消失、手続き漏れのリスクもあるため、専門の力を借りることを考えるのも安心です。

専門家やサービスには、次のようなサポートがあります。

- ・デジタル遺品整理サービス：SNSやクラウドのアカウント削除、写真・動画・メッセージの整理などを代行
- ・金融や仮想通貨の専門家：ウォレットのアクセス確認や資産の整理を安全にサポート
- ・データ復元やバックアップの専門家：誤って消えてしまった写真や動画を復元、重要データを安全に保存

専門家を利用すると、家族の負担を軽くしつつ、大切な思い出や情報を丁寧に整理できるというメリットがあります。

また、費用や必要書類、作業の範囲などを事前に確認することで、より安心して依頼できます。

大切なのは、「誰かに任せることは手抜きではなく、思い出や資産を安全に守る行動である」という考え方です。

焦らず、信頼できる専門家の力を借りながら整理していくことが、ご逝去後のスマホ終活の安心につながります。

相談先まとめ

スマホの終活をはじめとする、終活全般に関する不安や疑問、どんなことでもお話しください。
ひとりで悩まず、まずは一度ご相談を。

無料相談ダイヤル

0120-111-859

(年中無休 10:00～17:00)

通話料無料

【発行元情報】

発行：一般社団法人 終活協議会

東京都豊島区巣鴨2-11-4 第3高橋ビル11階

WEB：<https://shukatsu-kyougikai.com>

TEL：0120-111-859

公式HPはこちら



一般社団法人 終活協議会
想いコーポレーショングループ